

「第3章 健やかな親子づくりの取り組み」現状・目標値一覧

目標の達成状況と目標値設定の考え方

「第3章 健やかな親子づくりの取り組み」の4分野では、策定時に74項目の目標を掲げました。このうち現状として達成率が50%以上を示した目標は25項目、全体の33.8%でありました。また、このうちの2項目については、策定時の目標を達成できたので、伸び率などを勘案し新たな目標値設定を行いました。

目標に対して達成率が表れている項目（達成率0%以上）は、45項目で全体の60.8%を占めています。一方、目標に対して達成率が表れていない項目（達成率0%未満）は、29項目で全体の39.2%となっています。また、国の制度改正などにより新たな目標を定めることが望ましいものについては、市としても上位計画に合わせて目標を追加しています。策定時の目標に現状では到達していない72項目については、原則として目標値を変更せずに引き続き取り組みを進めていくことにしています。

今回の中間見直しにより、目標の総数は79項目となりました。

以下に示した表では、

「市 策定時の状況」…平成14年度に実施した「市民健康意識調査」、または保健事業の実績による

「市 現状」…平成18年度に実施した「市民健康意識調査」、または保健事業の実績による

「市 目標」…計画期間の最終年度にあたる平成24年度の目標

「成人」…市民健康意識調査の対象となった19歳以上の市民を指す。

1. 佐倉で生きたい、育てたい〔妊娠・出産・周産期〕				
1. 里帰りしなくても安心して出産できる		市 策定時の状況	市 現状	市 目標
・夫の育児協力が満足している人の増加	「満足している」	25.5%	28.6%	増加
	「だいたい満足している」	45.8%	49.5%	
・育児に参加する父親の増加	「よくやっている」「頼めばやっている」 父親	79.9%	81.9%	87%以上
・新生児訪問・こにちは赤ちゃん訪問を受けた人の増加		26.2%	52.0%	100%
2. 妊娠中に母親になる準備が整えられる		市 策定時の状況	市 現状	市 目標
・妊娠11週以下での妊娠の届出率の増加		66.4% (H13年度)	75.5%	97%以上
・妊娠中の飲酒率と喫煙率の減少（「たばこ」「アルコール」分野の再掲）	妊娠中飲酒していた母親	21.6%	18.6%	減少
	妊娠中の母親の前で吸っていた家族	39.9%	28.3%	減少
	妊娠中に喫煙していた幼児・小学生の母親	6.1%	5.9%	なくす
・市もしくは病院のマタニティクラスを受講した人の増加		80.0% (H13年度)	76.2%	93%以上
2. 健やかに子どもを育てたい〔健康管理〕				
1. 幼児期から正しい生活習慣を身につける		市 策定時の状況	市 現状	市 目標
・健康づくりのために栄養や食事について考えていない保護者をなくす	「あまりしていない」「ほとんどしていない」	10.0%	7.7%	なくす
	幼児の保護者			
	小学生の保護者	7.4%	4.2%	
・朝食を食べない幼児・小学生をなくす	幼児	2.7%	1.7%	なくす
	小学生	3.7%	2.1%	
・おやつ目的を理解している幼児の保護者の増加		20.2%	25.6%	75%以上
・夜10時までに就寝する幼児・小学生の増加（「休養・こころの健康づくり」分野の再掲）	幼児	84.2%	91.4%	増加
	小学生	88.5%	87.4%	
・外遊びをしない幼児・小学生の減少	幼児・小学生	35.2%	30.0%	減少

県 策定時の状況 現状 目標				国 策定時の状況 現状 目標			
(佐倉市独自の目標)							
93.4% - 100%				(3ヶ月児、1歳6ヶ月児、3歳児健診の割合)			
				「よくやっている」37.4% 50.3%、45.4%、39.8% 増加傾向へ			
				「時々やっている」45.4% 39.0%、40.4%、43.5% 増加傾向へ			
(佐倉市独自の目標)							
県 策定時の状況 現状 目標				国 策定時の状況 現状 目標			
妊娠15週以下	84.2%	90.4%	100%	妊娠11週以下	62.6%	66.2%	100%
飲酒していた者	19.6%	15.0%	なくす	妊娠中の飲酒率	18.1%	14.9%、16.6%、16.7%	なくす
喫煙していた者	7.3%	6.9%	なくす	妊娠中の喫煙率	10.0%	7.3%、7.9%、8.3%	なくす
途中で禁煙した者	6.6%	7.9%	-	(3ヶ月児、1歳6ヶ月児、3歳児健診の割合)			
(佐倉市独自の目標)							

県 策定時の状況 現状 目標				国 策定時の状況 現状 目標			
(佐倉市独自の目標)							
(佐倉市独自の目標)							
(佐倉市独自の目標)							
(佐倉市独自の目標)							
(佐倉市独自の目標)							

2. 事故防止対策を考え、行動できる		市 策定時の状況	市 現状	市 目標
・風呂場の事故防止のために、子どもがドアを開けられないように工夫している家庭の増加	1歳6か月児	23.5%	30.8%	87%以上
・心肺蘇生法を実施できる保護者の増加	習った経験のある乳幼児の保護者	30.0%	48.8%	増加
	うち、心肺蘇生法を行う自信のある乳幼児の保護者	10.1%	11.2%	増加
・チャイルドシート着用率の増加			93.9%	増加
3. 親子が適切な健康管理を行うことができる		市 策定時の状況	市 現状	市 目標
・かかりつけの小児科医を持つ人の増加		86.3%	88.1%	100%
・BCGを1歳までに受ける人の増加			100.9%	100%
・麻しんの予防接種を受ける人の増加	第1期		93.7%	100%
	第2期		84.1%	
	第3期			
	第4期			
4. 健診・相談の充実		市 策定時の状況	市 現状	市 目標
・1歳6か月児健診、3歳児健診に満足している保護者の増加	「満足している」	47.3%	62.4%	増加

厚生労働省が用いている算定方法により、接種率は100%を超えることがある。

3. 家族で地域で支え合って、子育てしたい〔育児〕				
1. 親が不安・負担なく育児できる		市 策定時の状況	市 現状	市 目標
・子育てに自信が持てない保護者の減少	「ややあてはまる」	38.7%	39.9%	減少
	「あてはまる」	7.2%	7.4%	
・子どもを虐待していると思う保護者の減少	「ややあてはまる」	10.9%	11.0%	減少
	「あてはまる」	2.6%	1.8%	
・ゆったりと過ごせる時間が持てる保護者の増加	「ややあてはまる」	38.1%	40.2%	増加
	「あてはまる」	36.1%	39.9%	
・子どもをかわいいと思える保護者の増加	「ややあてはまる」	12.3%	5.7%	増加
	「あてはまる」	83.8%	92.6%	
2. 夫婦が協力して育児ができる		市 策定時の状況	市 現状	市 目標
・育児に参加する父親の増加（「妊娠・出産・周産期」分野の再掲）	「よくやっている」	79.9%	81.9%	87%以上
	「頼めばやっている」 父親			
・夫の育児協力を満足している者の増加（「妊娠・出産・周産期」分野の再掲）	「満足している」	25.5%	28.6%	増加
	「だいたい満足している」	45.8%	49.5%	
3. 親子が地域で孤立しない		市 策定時の状況	市 現状	市 目標
・育児についての相談相手のいない保護者の減少	幼児・小学生の保護者	3.1%	3.5%	減少
・近所に育児について話し合える友人のいる保護者の増加	「いる」	84.0%	74.6%	増加

県 策定時の状況 現状 目標	国 策定時の状況 現状 目標
浴槽への転落防止	乳幼児のいる家庭で風呂場のドアを乳幼児が自分で開けることができないよう工夫した家庭の割合
54.3% 58.8% 100%	1歳6ヶ月児 31.3% 30.7% 100%
知っている親の割合	
25.4% 40.1% 100%	1歳6ヶ月児 19.8% 15.3% 100% 3歳児 21.3% 16.2% 100%
89.9% 89.5% 100%	(設定なし)
県 策定時の状況 現状 目標	国 策定時の状況 現状 目標
88.6% 90.2% 100%	1～6歳児の親(策定時) 81.7% 1歳6ヶ月児86.3% 100% 81.7% 3歳児86.4% 100%
1歳までにBCG接種を終了	
90.7% 94.6% 100%	- 92.3% (参考値; 1歳までに接種した者の割合) 95%
1歳6か月までに麻しんの接種を終了している者の割合	
- 90.0 100%	70.4% 85.4% 95%
県 策定時の状況 現状 目標	国 策定時の状況 現状 目標
(設定なし)	乳幼児健康診査に満足している人の割合 1歳6ヶ月児 30.5% 32.4% 増加傾向へ 3歳児 30.5% 30.0% 増加傾向へ

県 策定時の状況 現状 目標	国 策定時の状況 現状 目標
50.4% 52.6% 減少へ	(3ヶ月児、1歳6ヶ月児、3歳児健診の割合) 27.4% 19.0%、25.6%、29.9% 減少傾向へ
(設定なし)	(3ヶ月児、1歳6ヶ月児、3歳児健診の割合) 18.1% 4.3%、11.5%、17.7% 減少傾向へ
(設定なし)	(3ヶ月児、1歳6ヶ月児、3歳児健診の割合) 68.0% 77.4%、69.0%、58.3% 増加傾向へ
(佐倉市独自の目標)	
県 策定時の状況 現状 目標	国 策定時の状況 現状 目標
93.4% - 100%	「よくやっている」 37.4% 50.3%、45.4%、39.8% 「時々やっている」 45.4% 39.0%、40.4%、43.5% (3ヶ月児、1歳6ヶ月児、3歳児健診の割合) 増加傾向へ
(佐倉市独自の目標)	
県 策定時の状況 現状 目標	国 策定時の状況 現状 目標
育児について相談相手のいる母親の割合	
95.8% 96.0% 100%	(3ヶ月児、1歳6ヶ月児、3歳児健診の割合) 99.2% 89.2%、98.9%、98.7% 増加傾向へ
(佐倉市独自の目標)	

4. 自分と他人のこころと身体を大切にしたい〔思春期〕					
1. シンナー・薬物について正しく理解できる		市	策定時の状況	市 現状	市 目標
・シンナー・薬物使用を勧められたとき、断る自信のある中・高校生の増加	「絶対ある」	61.3%	60.7%	増加	
	「まあまあある」	21.9%	20.0%		
・シンナー・薬物使用の有害性について、知っている中・高校生の増加	習慣性	中学生	94.6%	96.2%	100%
		男子	92.1%	94.4%	
		女子	97.5%	98.2%	
		高校生	96.6%	94.1%	
	脳や肝臓を破壊	中学生	86.3%	93.5%	
		男子	83.1%	91.9%	
		女子	90.6%	95.3%	
		高校生	93.2%	89.5%	
	幻覚・幻聴	中学生	86.0%	95.6%	
		男子	84.1%	94.4%	
		女子	88.1%	97.0%	
		高校生	95.5%	94.9%	
男子	95.4%	94.4%			
女子	96.0%	97.0%			
2. 性について正しく理解できる		市	策定時の状況	市 現状	市 目標
・避妊法を正確に知っている高校生の増加	「知っている」	81.1%	72.8%	100%	
	高校生男子 高校生女子	86.9%	81.3%		
・性感染症を正確に知っている高校生の増加	高校生	エイズ	92.0%	93.0%	100%
		クラミジア	50.3%	59.0%	
		梅毒	16.8%	21.9%	
		淋病	18.5%	27.7%	
		性器ヘルペス	14.2%	13.7%	
		尖形コンジローム	11.4%	16.3%	
3. 性についてオープンに話すことができる		市	策定時の状況	市 現状	市 目標
・性についてオープンに話せる家庭の増加	幼児・小学生保護者	37.4%	37.1%	増加	
・子どもから性に関する悩みや質問を受けたときにきちんと答えられる保護者の増加	幼児保護者	33.9%	38.6%	増加	
	小学生保護者	50.0%	44.6%		
4. いのちの大切さを理解する		市	策定時の状況	市 現状	市 目標
・自己肯定感を持てる中・高校生の増加	「とても好き」「まあ好き」の合計	男子	60.7%	40.0%	増加
		女子	43.3%	32.2%	
・育児に関して肯定的な意見を持つ中・高校生の増加	「楽しそう」「だいたい楽しいが大変なこともある」の合計	男子	69.5%	74.3%	増加
		女子	78.8%	78.1%	
5. 家族や地域の人とのコミュニケーションがうまくとれる		市	策定時の状況	市 現状	市 目標
・子育ては地域ぐるみで行うべきだと考える成人の増加	「そう思う」「まあそう思う」の合計	64.3%	73.6%	増加	
・近所の人と会ったときに挨拶をする中・高校生の増加	「自分からする」「相手がしてくればする」	60.7%	59.0%	増加	
		32.0%	30.2%		

県 策定時の状況 現状 目標				国 策定時の状況 現状 目標			
(佐倉市独自の目標)							
薬物乱用の有害性について正確に知っている割合							
高校2年生 95.9% 96.4% 100% 男子 95.6% 96.3 100% 女子 96.9% 96.9% 100%				急性中毒 小6男子 53.3% 70.9% 小6女子 56.2% 77.1% 中3男子 62.3% 69.2% 中3女子 69.1% 74.8% 高3男子 70.9% 67.9% 高3女子 73.0% 73.5% 依存症 小6男子 73.1% 87.1% 小6女子 78.0% 91.2% 中3男子 82.5% 84.6% 中3女子 90.6% 91.7% 高3男子 87.1% 78.6% 高3女子 94.0% 89.3% 100%			
県 策定時の状況 現状 目標				国 策定時の状況 現状 目標			
高校2年生 96.4% 94.6% 100% 男子95.6% 93.0% 100% 女子97.9% 96.5% 100%				大学1～4年生(策定時) 17～19歳(現状) 男子26.2% 12.5% 100% 女子28.3% 22.7% 100%			
高校2年生 エイズ 93.4% 94.7% 100% クラミジア 59.6% 68.0% 100% 梅毒 37.5% 31.5% 100% 淋病 34.4% 27.8% 100%				高校1～3年生 性器クラミジア感染症 男子11.3% 48.4% 100% 女子16.5% 55.8% 100% 淋菌感染症 男子15.4% 19.9% 100% 女子14.5% 20.1% 100%			
県 策定時の状況 現状 目標				国 策定時の状況 現状 目標			
(佐倉市独自の目標)							
(佐倉市独自の目標)							
県 策定時の状況 現状 目標				国 策定時の状況 現状 目標			
(佐倉市独自の目標)							
(佐倉市独自の目標)							
県 策定時の状況 現状 目標				国 策定時の状況 現状 目標			
(佐倉市独自の目標)							
(佐倉市独自の目標)							